

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



国指定天然記念物 鬼杉

英彦山にある樹齢千二百年ともいわれる杉の木
樹高38メートル、胸高12・4メートルで林野庁
の「森の巨人たち100選」にも選ばれている

SEP.2016

9

No.659

Wood in Culture「木のある文化へ」(詳細は5ページ)

→「手打ちそばおいしいよ」50歳以上の部に参加したおじいちゃんの応援を頑張った加来大志くんと広志くんの双子の兄弟



1 お揃いのシャツで会社仲間と参加しました 2 参道沿いでは多くの皆さんが、参加者を応援していました 3 男性18歳～29歳の部の表彰式。田川市の竹内悠◎さんが優勝を飾りました 4 「今後も続けていきたい」と語る実行委員長の内野さん



↑険しい参道を懸命に駆け上がる参加者

英彦山神宮では夏空の下、参道駆け上がり大会が行われ、県内外の中学生から76歳までの男女約140人が参加しました。山の日制定と英彦山神宮奉幣殿再建400年を記念し、英彦山神宮の協力で地元有志による実行委員会が初開催。国指定重要文化財の銅鳥居から英彦山神宮奉幣殿までの約800メートル、標高差160メートルの石段の参道を駆け上がりました。

性別や年齢で10部門に分かれ、5人ずつ時間差でスタートし、計測タイムを競ったこの大会。スタート直後は元気のよかった参加者も急な傾斜が続く石段に、途中で歩き出したり、立ち止まって呼吸を整えたりと修験道の山に大苦戦でしたが、参道沿いからの声援に押され、参加者全員が見事に完走しました。

ゴール後は、参加者に振る舞われた手打ちそばを味わい、力

走の疲れを癒した皆さん。男性30～49歳部門を7分8秒のタイムで優勝した高井史敬さん（熊本市）は「7月に英彦山登山したときにこの大会を知り、ランニングクラブの仲間と参加した。これから登山をして帰ります」と元気に語っていました。

「今後も2回、3回と運営を続けていき、英彦山観光の促進や地域振興につなげたい」と感想を話す大会実行委員長の内野恭一さん（上落合）。

今年、新しく制定された国民の祝日「山の日」。英彦山でも、山を愛する多くの皆さんが、思い思いに英彦山での一日を楽しんでいました。

標高差160メートルの石段を力走

●第一回英彦山神宮参道駆け上がり大会



←多くの登山者が登山を楽しんだこの日、英彦山山頂では、山の日制定記念のバッジが配られました

安全で楽しい夏の英彦山登山を

●山の日制定記念登山in福岡 英彦山登山大会



←「今から英彦山に登ります」福岡市から来た山ガール3人組



↑「山岳遭難に注意しましょう」田川警察署と一緒に福岡県警のシンボル・マスコットのふっけい君も注意を呼びかけました

今年から新たに国民の祝日「山の日」となった8月11日、山の日制定記念登山in福岡英彦山登山大会が行われました。県内外から多くの登山者が参加したこの登山大会は、県内の山岳団体でつくる実行委員会が開催。国指定重要文化財英彦山神宮奉幣殿で、登山の無事を願う安全祈願や記念式典が行われました。

式典で県山岳連盟会長の足達敏則さんは「ふるさとの山を登り、山の恵みを感じながら登山を楽しんでください」とあいさつ。参加者は、夏の強い日差しの中、タオルで汗を拭いながら一歩、一歩山頂を目指しました。

この日、山頂では山の日制定記念バッジが配られ、登山者は雄大な景色を眺めたり、お弁当を食べたりして、山の日の英彦山を楽しんでいました。

また、田川警察署による山岳事故防止の啓発キャンペーンも行われ、航空ヘリコプターによる英彦山周辺のパトロールや奉幣殿前で登山者にチラシを配り、山岳事故防止を呼びかけました。



→「安全に英彦山登山を楽しんでください」記念式典で挨拶する寺西町長



←英彦山神宮奉幣殿で行われた山の日制定記念登山大会の開会式典には多くの登山者が参加しました

8月11日
「山の日」制定

英彦山路を行く

今年から8月11日が、「山の日」として制定されました。この日、英彦山では、山の日を記念した登山大会や英彦山神宮参道駆け上がり大会などのイベントが開催され、多くの登山者などで賑わいました。



↑樹齢1200年と言われる巨木・鬼杉

↑地元の皆さんと交流

←林業についての講演を聞きました

Wood in Culture 木のある文化へ

修験の山、英彦山 木と祈り

サマースクール2016 in 添田町

大学で建築を学ぶ学生などが、自然の中で木と文化の関わりなどを学ぶサマースクールが、英彦山で開催されました。参加者は、8月26日から28日までの3日間、木と祈りをテーマに地域の皆さんとの交流や英彦山登山などを通じて、添田町の林業や英彦山の歴史、文化などを学びました。

Wood in Culture 木のある文化へ
サマースクール2016 in 添田町

「木の文化」の担い手を育てようと公益社団法人国土緑化推進機構の助成を受け、林野庁や国土交通省などによる実行委員会が主催するサマースクール（夏期休暇中の短期研修）。平成25年度から毎年、全国各地で行われており、4回目となる今年は、西日本で初めて添田町で開催されました。英彦山が舞台となった今回は、木と祈りをテーマに行われました。



↑山登りを前に英彦山神宮奉幣殿で記念撮影しました



↑初日の夕食は地域の皆さんとバーベキューで交流



↑英彦山登山ではガイドボランティアの説明を受けました



↑雨もあがり、英彦山山頂まで、元気に登ってきました



↑高千穂宮司をはじめ、建築や林業に関する講義を受講

教育の
ひろば

☎ 添田町教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963) 社会教育課 (☎ 82-2559)

返済必要なし 給付型奨学金 創設しました

添田町佐藤知也給付型奨学金とは??

▶ 返済の必要がない、給付型奨学金

給付型奨学金は、現在、国においても創設が検討されています。将来、返済する義務はなく、経済的な事情で進学をあきらめざるを得ない子どもたちに希望を与える制度として注目されています。

▶ 月額2万円。年間2人、4年制以上の国公立大学が対象

奨学金は月額2万円。採用人数は年間2人を上限とし、4年制以上の国公立大学進学者または、在学者を対象としています。採用には、高校等の成績や家庭の所得状況、進学意欲などを書いた小論文などを提出してもらい、審査した上で決定します。

▶ 添田町の子どもたちのために役立ててほしい

この奨学金は、寄附者である添田町出身の佐藤知也さんが生まれ育った添田町に何か出来ることがないかと考え、自分が苦学し、進学した経験から同じような子どもたちのために少しでも役立ててほしいとの強い希望があり、創設しました。この制度は、寄附金を原資として運用されるため財源には限りがありますが、少しでも多くの年代の子どもたちのために役立てます。

【添田町佐藤知也給付型奨学金】

申請資格	▷ 修業期間が4年間以上の国公立大学に進学または在学している学生		
	▷ 学業成績が極めて優秀であり、心身ともに優れた人で、経済的理由で、学資の支弁が困難な人		
奨学金額	▷ 保護者等が2年以上添田町に在住している世帯の人		
	月額2万円	採用人数	年間2人まで



【平成29年度の申請受付】

平成29年度の申請受付は広報そえだなどでお知らせします。また、この奨学金は、町が実施する無利子貸与型奨学金である「添田町育英資金」と併用できます。



↑8月30日には児童館で、竹で作った器と箸でソーメン流しをしました

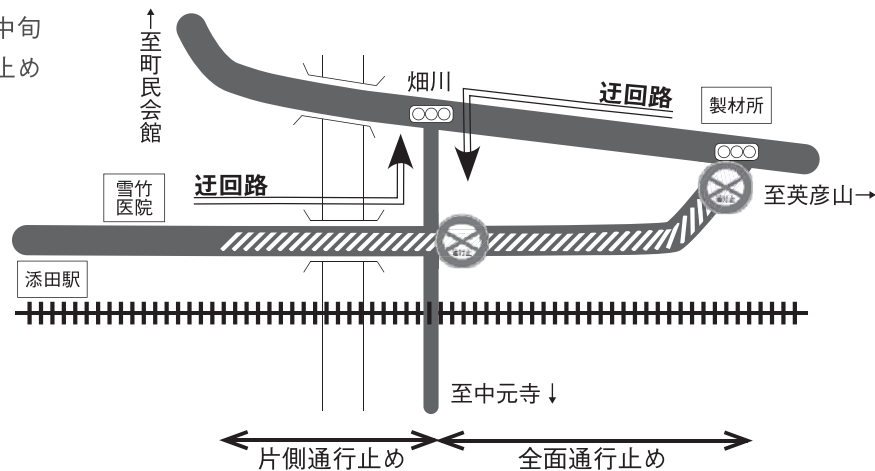
夏休みは子どもたちと楽しく交流
シニアパワーアップ塾
ニア世代の皆さんが長年、培ってきた経験や知識、技術を生かして、町づくり活動を行うシニアパワーアップ塾。今年の夏休み、町内児童施設や今回初めての試みで児童館でも「THE Benkyo U（ベンきょう）」として学習の時間を設け、子どもたちの宿題を見守ったり、昔遊びを教えたりして、交流を深めました。子どもたちは宿題を持ち寄り、学習で分らないところは、シニアの皆さんのやさしい言葉に励まされながら勉強に励んでいました。そのほか、各学童保育所では、ギョウザ作りに挑戦したり、ニュースポーツやアクセサリー作りを行ったりとそれぞれ趣向を凝らした取り組みで、楽しい夏休みをシニア世代の皆さんと楽しく過ごしていました。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします

工事に伴う交通規制のお知らせ(畑川・法光寺線、新城・赤村線)

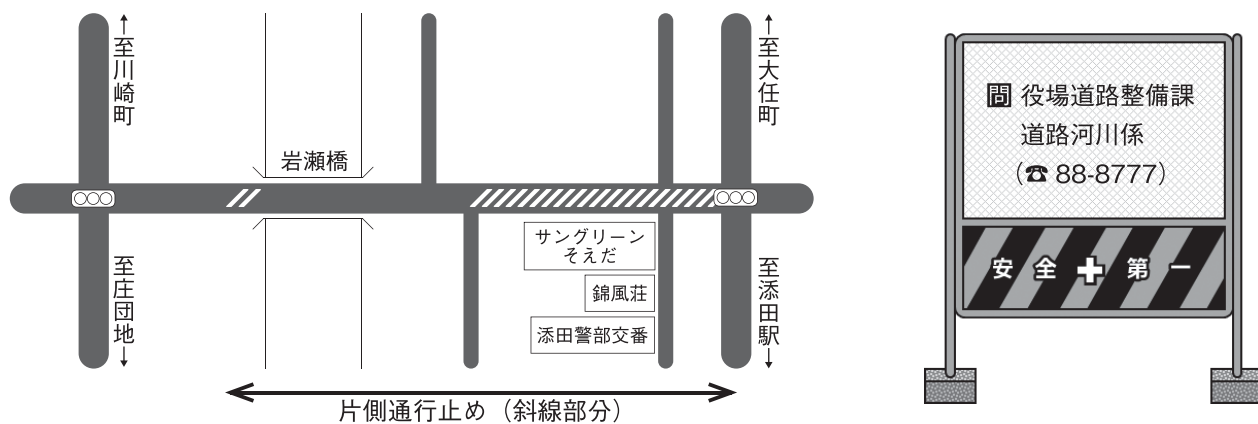
町道畑川・法光寺線舗装補修工事に伴う交通規制

斜線箇所の工事期間中(10月中旬まで)全面通行止めと片側通行止めの交通規制を行います。



町道新城・赤村線舗装改築工事に伴う交通規制

斜線箇所の工事期間中(12月下旬まで)片側通行規制を行います。



学校給食調理員を募集します

子どもたちにおいしい給食を

教 育 委 員 会
では、町立小学校に勤務する代替調理員を募集しています。職種は、添田小学校での給食調理員です。体力に自信のある人、ぜひ連絡ください。

●勤務日 月に5〜10日程度(学校から要請のある日)
●勤務時間 9時〜16時30分
●賃金 月額6千円(交通費含む)
●雇用人数 2人程度
●申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、証明写真を張り付け教育委員会学校教育課まで提出
※詳しくは問い合わせください。
●教育委員会学校教育課教育管理係(☎82-5963)

問 役場保健福祉環境課高齢者支援係(☎82-1232)



●日程(2日間共通)

- 10:30▶開会
- ▶町長挨拶
 - ▶お祝い状及び記念品贈呈
 - ▶来賓挨拶
 - ▶参加者代表挨拶
 - ▶アトラクション
 - ▷保育園出し物
 - ▷三味線演奏
 - ▷大衆演劇
 - ▷歌謡ショー
 - ▷添寿会出し物
 - ▷健康体操
 - ▶福引抽選会
- 13:30▶閉会

- とき **9月17日(土)・18日(日)**
(開会10時30分)
- ▽17日(土) 大字津野、英彦山、落合、枳田、中元寺、野田、町内高齢者施設
- ▽18日(日) 大字添田、庄
- 対象者 75歳以上の人(昭和17年4月1日以前に生まれた人)
- ところ オークホール

平成28年度添田町敬老会

いつもありがとうの気持ちを込めて

5年間の調査結果を報告します

英彦山総合調査報告会 —美術工芸部門—

平成22年度から、英彦山神宮所蔵の国重要文化財「彦山三所権現御正体」など、英彦山に残る美術工芸品の調査をしてきました。今回は、その結果について報告します。

- とき **10月2日(日) 13時30分〜**
- ところ オークホール / 入場無料
- 報告者 英彦山調査員 九州歴史資料館学芸員 井形進氏

同時開催 歴史的風致進捗報告会

平成26年に国(文部科学大臣・農林水産大臣・国土交通大臣)から認定を受けた歴史的風致維持向上計画に基づく事業について、現在の進捗状況を報告します。

問 役場まちづくり課文化財係(☎82-5964)

あなたの創業をお手伝いします

創業セミナー受講者募集

町では商工会と連携して、皆さんの創業をお手伝いします。皆さんが行っている、農産加工などが事業化できるよう、4回シリーズのセミナーを開催します。あなたも添田町での創業を目指してみませんか。

- 日程 9月28日(木) 18:00〜20:00 「デザインを活用した商品づくり」
- 10月12日(木) 18:00〜19:00 「商品磨きあげ①(コンセプト確立)」
- 11月16日(木) 18:00〜19:00 「商品磨きあげ②(顧客目線の改善)」
- 12月14日(木) 18:00〜19:00 「お金がまわる仕組みづくり」

- 会場 オークホール
- 参加費 無料
- 定員 10組(チーム、個人どちらでも可)
※申込多数の場合は席数追加を検討します。
- 申込期限 9月23日(金)
- ※3年以内の法人化を目指す人については、書類審査の上、セミナーと平行して、デザイン開発・販路開拓・事業計画策定などの個別支援も行います(定員4組)。興味のある人は問い合わせください。
- 問 役場地域産業推進課商工業振興係(☎82-5964)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



歴史や風土に関する作品展を開催中

添田町郷土史会作品展

添田駅駅舎内のスペースで、添田町郷土史会の皆さんによる作品展が行われています。8月26日は、役員の皆さんが集まり、新たに展示するパネルの作成をしていました。作品展には、町内外の歴史や風土に関するパンフレットや、写真・短歌・絵などの資料が並んでいます。展示内容は、不定期で入れ替わるとのことです。



↑少しでも多くの人に、ぜひ見に来てほしいです

拾えば、町がきれいになりました

添田中学生徒が清掃ボランティア

そえだ花火大会翌日の8月7日、添田中学校の生徒や保護者などが清掃ボランティア活動をしました。照りつける真夏の日差しの中、花火大会の会場となったそえだサン・スポーツランドやその周辺の道路でポイ捨てされたゴミや空き缶など拾った生徒たちは「思ったより、ゴミが多くて驚きました」と語っていました。



↑暑い中、ゴミ拾いを頑張った添田中学生徒の皆さん

差別を根本的解決へと導くためには

奥田均さん人権講演会

オークホールで7月26日、近畿大学人権問題研究所の奥田均教授を講師に迎え、人権講演会が行われました。奥田教授は「進学や就職などの課題は、部落でも部落外でも同じように起きる。しかし、部落ではそれが集中的に、ひどく起きている。差別を正しくとらえ、社会を変えていかなければならない」と訴えかけました。



↑自身の体験も交え、差別の解決を訴えていました

地域の皆さんと過ごした夏の思い出

ひかり保育園お泊り保育

津野にあるひかり保育園の4歳児と5歳児が8月27日から28日まで、園庭にテントを張ってお泊り保育をしました。地域の皆さんから教わりながら、竹を使って作った水てっぽうで勢いよく水を飛ばし、歓声をあげる園児たち。また、焼きそばを作ったり、花火や星空観測をしたりと楽しい夏の思い出となったようでした。



↑園庭に張ったテントで、楽しい夜を過ごしました

農地の適正管理をお願いします

農地パトロール出発式

農地パトロールの出発式が8月4日に行われ、農業委員が、地区内の農地を見回り、違反転用がないか、また適正に利用されているか調査を行いました。遊休農地は火災や病害虫の発生原因になったり、隣接の住民や農地への悪影響を及ぼしたりする恐れがあるため、除草や病害虫駆除など、農地の適正管理をお願いします。



↑農業委員会では随時農地をパトロールしています

不審者に遭遇したら助けを呼ぼう

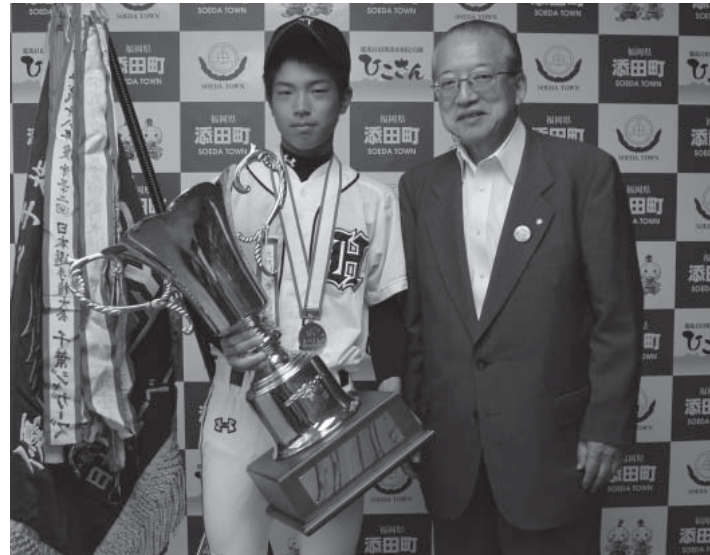
添田小学校学童で防犯教室

7月25日、添田小学校学童で、添田警部交番の警察官による防犯教室が行われました。児童約40人は、防犯DVDを鑑賞したあと、学校前で不審者に声をかけられたという想定で110番通報をする練習をしたり、大声を出して助けを求める練習をしたりしました。また、本物の警棒や手錠に触れ、防犯ベストを着るなど、貴重な体験をしていました。



↑みんなを守る警察官はカッコいいね

↓「勝ち進むにつれて、だんだんとチームに団結力が生まれた」と喜びを語る原田さん



全国大会初優勝、最優秀選手賞受賞

第42回全日本選手権ポニー大会

添田中学校3年生の原田大樹さんが所属する中学生硬式野球チーム「田川ホークス」が7月23日から26日まで関東地区で開催された第42回全日本選手権ポニー大会で初優勝を飾りました。全国の地区予選を勝ち抜いた25チームが出場した大会で、トーナメントを勝ち進むと準決勝、決勝ともに関東リーグ所属の強豪チーム相手に1対0の接戦を制して優勝。「厳しい試合が続いたが、負ける気はしなかった」と語るチームでキャプテンを務めるピッチャーの原田さんは投打にわたる活躍で最優秀選手賞を受賞しました。8月9日に優勝報告のため役場を訪れた原田さんは、寺西町長から「野球が追加種目に決まった2020年東京オリンピックに出場してほしい」と期待の言葉をかけられていました。

羽ばたけ、未来のリーダーたち

田川飛翔塾

8月9日と22日から26日までの合計6日間、田川地域在住の中学2年生31人が参加し、県と田川地域の市町村で組織する田川広域連携プロジェクト推進会議の主催で行われた田川飛翔塾。県立英彦山青年の家で合宿をしながら、企業経営者や大学の先生など各界第一人者による講義や、地域の未来について自ら考えて意見を出し合うグループワークなどを行い、将来さまざまな分野で活躍するリーダーを育成することを目的としています。24日には、町内にある添田町めんべい工場を見学した生徒たち。添田中学校から参加した井上爽さんは「学んだことを生かし、何事にも挑戦していきたい」と語り、城戸智恵里さんは「学校では学べない体験ができ、自信がついた」と話していました。

↓添田町めんべい工場の見学などを行い、地域のことを学んだ将来のリーダーたち



恩師に誓った、全国大会での勝利

第46回全日本中学校バレーボール選手権大会

添田町スポーツ少年団・少女バレーボールクラブ出身で博多女子中学校(福岡市)に通う3年生の柴田優海奈さんと藤田寧々さんが、8月19日から富山県で開催された第46回全日本中学校バレーボール選手権大会に出場しました。大会前の8月16日、かつて汗を流したクラブを訪問し、指導者の宮崎憲一さん(下中元寺)や後輩の小学生たちから激励を受けた2人。宮崎さんは「このクラブでバレーボールを指導して47年目。全国大会出場者は初めての快挙」と喜びを語っていました。添田町から通学し、厳しい練習で帰宅時間が9時を過ぎることもあった柴田さんと藤田さん。「宮崎先生や後輩たちに勝利を報告したい」と臨んだ全国大会では初戦を見事突破し、決勝トーナメント出場を果たしました。



9月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY

おめでとう



宮城 輝ちゃん
9月4日生 ①・町四

輝君の笑顔でみんなが幸せな気持ちになります。元気な明るい子に育ってね。



植木 唯ちゃん
9月20日生 ②・添田東

いつも元気なゆいたん☆2歳のお誕生日オメデトウ!! すすく元気な大きく育ってね◎

10月生まれは、9月16日金
までに投稿ください!



3歳までのお子さん募集中です

お子さんの写真にメッセージを添えて、役場まちづくり課広報係まで持参してください。下記のアドレスから、メールで投稿することもできます。

〒 役場まちづくり課
広報係 ☎ 82-5964

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先
koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp

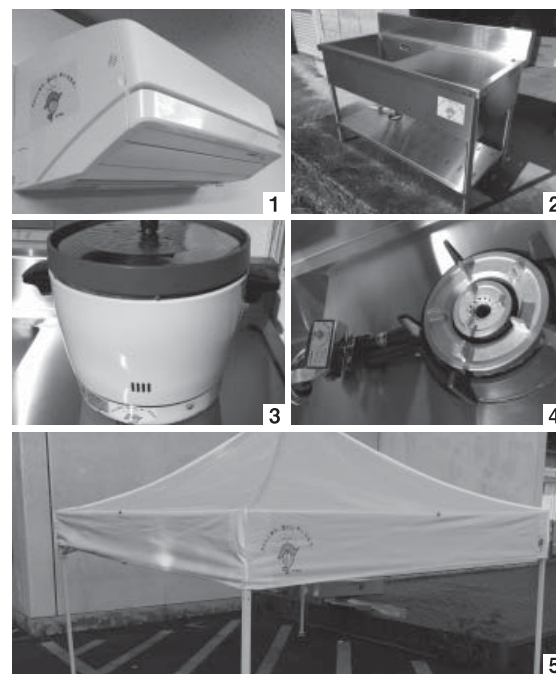
地域コミュニティ

宝くじ収入で公民館備品を購入

(一財)総合自治センター／コミュニティ助成事業



(一財)自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業で、津野4区公民館にエアコンや屋外用流し台、ガス炊飯器、ガスコンロ、テントを購入しました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源としており、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に宝くじの助成金で整備しました。



①エアコン ②屋外用流し台 ③ガス炊飯器 ④ガスコンロ ⑤テント

まちのホットNews

本が大好きな子ども図書館員に挑戦

町立図書館の仕事体験講座

夏休み期間中の8月17日、町立図書館で小・中学生を対象に図書館の仕事体験講座が行われました。まずは、桃太郎などの昔話をモチーフにした、布や紙をつかったかわいいしおりを制作。その後は、図書館のカウンターで本の貸し出しをしたり、本を探しやすいように本棚の整理をしたりしました。真木小学校5年生の小西有里亜さんは「本が大好きなので、とても楽しかった。これからもたくさん本を読みたいです」と語っていました。

↓本棚をきれいに整理しました



↓図書館カウンターで絵本の貸し出し。丁寧に教わり、うまくできました



見せたいものは、清い今川、日嶽山

津野地区盆踊り大会



↑子どもからお年寄りまで参加者みんなで、やぐらを囲んで踊りました

8月20日、子どもからお年寄りまで参加して津野地区盆踊り大会が、津野小学校グラウンドで行われました。この地区盆踊り大会は、お盆に上津野や中津野、下津野の各地区で行われている盆踊りの継承と地域の交流を目的に津野親父会(東田数馬会長)が開催。参加した皆さんは、今川や日嶽山、高木神社の大銀杏など津野の地名などが歌詞にでる津野口説き盆踊りや津野音頭、添田音頭などを輪になって踊りました。やぐらの上で口説き盆踊りを歌った松崎陽一郎さん(上津野)は「節回しが地区によって違うが、それが各地域の伝統。今後も津野の盆踊りを継承していきたい」と話していました。

↓やぐらの上で口説きを披露



文芸歳時記

【俳句 添田福寿句会】

縄れ合ふ岩間の水や夏来る
開け放す故人の額や夏座敷
遠き日の思出よぎる盆の月
初蟬の声山里に湧きおこり

安藤はじめ
熊谷トシエ
鶴原 幸江
渡辺 恵美

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

青柿や沙汰なき家に二つ三つ
太平洋と揺れてよろしきハンモック
平らなる頂き夏の一の岳
しづの女の碑裏碑表青田風
短夜や久々に聴く平家琵琶
ねじ花や曲りながらの一本道
戦争は真つ平御免梅を干す
河骨の花一本に招かるる

諫山 静香
池 三太
安永 藻香
石谷タツ子
牧野八寿子
松尾 揚子
森田 竹子
大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

道の落葉を掃き行く吾に水音聞こえ
先づ爽やかに一日始まる
台風に梨の袋は落下して
農の人らは黙し廃棄す
水流れを狹めて茂る葦の根に

鴨の四、五羽の見え隠れする
平井 朝子

今が時と身辺整理迷はずに

思ひ切り捨てやう身軽にならう
出展の夫の絵テレビに写されて

木村 寛子

筆持つ姿活き活きと見ゆ

福富 廣枝

不明の子七日も経しは奇跡なりと

ニュースに吾等拍手を送る
荒巻ミサ子

【川柳 添田番傘川柳会】

石垣は孕むに任す坊の跡
失礼は見合いの人の無精ひげ
言い訳は又聞きますと静かな日
老い一人暮らすリズムはゆっくりと
幸せな朝味噌汁の匂い嗅ぐ

濱田イサオ
中村ヤス子
奥田ミヨ子
伊川トシエ
諫山 速人

【俳句 投稿】

朝露や赤トンボ舞う歩行器の先
涼風や笹舟遊び幼い子
首塚の闇を縫ひゆく黒揚羽
故郷や青葉はみ出す七曲がり
梅雨晴の風にのりくるリコーダー
冷酒にて先づ乾杯女どち

村岡 清香
立花 克明
島津余史衣
柴田 一世
天野ユキ海
斎藤智寿子

●俳句・川柳を募集します

10月号に掲載する俳句・川柳を募集します。9月16日金までに役場まちづくり課に連絡してください。

〒 役場まちづくり課広報係 ☎ 82-5964

試験・講習会

危険物取扱者保安講習

- ▼対象者 ①継続して危険物取扱作業に従事している人②新たに、または再び従事する人
- ▼とき 10月12日(木)、13日(金)
- ▼ところ 田川地区消防本部(田川市)

申込書配布場所 田川地区消防本部

申込期限 9月21日(木)

申込先 簡易書留で(一社)田川地区防災協会まで送付
※送付先など詳しくは問い合わせください。

田川地区防災協会
(☎44-0650)

田川地区斎場組合 職員採用試験

- ▼第一試験日 10月16日(日)
- ▼試験会場 田川市民会館
- ▼採用人数 1人
- ▼受験資格 昭和40年4月2日～昭和51年4月1日までに生まれた人で公共的団体などでの実務経験が10年以上ある人
- ▼申込期限 9月14日(木)
- 田川地区斎場組合
(☎42-8002)

事故や火災などに注意を

平成28年度上半期 火災・救急・救助の統計



上半期(平成28年1月～6月)の火災件数は24件で、昨年と比較して38件減少しています。1か月あたり4件の火災が発生しており、出火原因は「放火(疑い含む)」4件、「火遊び」2件、「電灯・電話等の配線」2件が上位となっています。火災予防のポイントは、家の周りを整理整頓し、燃えやすい物を置かないこと、家の周りを明るくする(センサーライトなどの設置)、空き家、倉庫、車庫などの施設を心がけることが必要です。

上半期の救急出動件数は3,961件で、前年に比べて153件増加しています。1日の平均出動件数は21.9件で、約66分に1回救急出動したことになります。高齢者の搬送人員が2,430人で全体の65.6%を占め、高い割合です。緊急を要する場合に身近な救急車が利用できるよう、救急車の適正な利用にご協力をお願いします。

また、救助出動件数は53件、救助活動件数31件、救助人員26人となっています。自然災害による特殊災害にも即応するため救助体制の充実強化を図っています。

田川地区消防署 (☎44-0650)

採石業務管理者試験

岩石採取に伴う災害の防止に
関して必要な知識と技術的事項
についての試験です。

試験日 10月14日(金)

試験会場 吉塚合同庁舎(福岡市)

願書受付期限 9月16日(金)

※詳しくは問い合わせください。
福岡県商工部工業保安課
(☎092-643-3438)

雇用・就職

しゃくなげ荘の スタッフを募集します

英彦山温泉しゃくなげ荘の
スタッフを募集しています。

子育て女性のための 就職支援セミナー

- ▼とき 10月4日(火) 10時～14時(受付終了13時30分)
- ▼ところ 飯塚市中央公民館
- ▼内容 地元求人企業による合同会社説明会や仕事探しに役立つセミナー(履歴書・スーツなど不要)／参加無料
- ▼託児 先着順20人(前日まで)

に要予約)

福岡県子育て女性就職支援センター(飯塚総合庁舎別館)
(☎0948-22-1681)
市町村立学校の臨時教員等
登録制度のお知らせ
筑豊教育事務所管内(田川市・



校事務職員(期限付)、学校栄養職員(期限付)の希望者を登録しています。

▼資格 登録を希望する校種、教科など、それぞれの資格が必要です

▼給与 ▽常勤講師Ⅱ経験に応じて月19～30万円程度(別途各種手当、社会保険等有り)
▽非常勤講師Ⅱ任用形態により異なります

▼登録方法 筑豊教育事務所配布している志願書に必要事項を記入、写真を添付し提出
※志願書は福岡県ホームページからダウンロードできます。
詳しくは問い合わせください。
福岡県教育庁筑豊教育事務所総務課教職員係
(☎0948-25-1123)

保健・福祉

障害者雇用促進面談会

障害のある人と、障害者雇用を希望する企業とが面談を行います。

- ▼とき 10月14日(金) 13時
- ▼ところ のがみプレジデントホテル(飯塚市)
- ※参加希望の事業主と求職者は

問い合わせください。
田川地区斎場組合
(☎44-0292)

障害者雇用促進大会

- ▼とき 10月11日(火) 14時～15時30分/参加無料・要申込
- ▼ところ 福岡県庁(福岡市)
- ▼内容 障害者雇用優良事業所などへの表彰、障害者雇用に積極的に取り組む企業による基調講演
- ▼定員 200人(先着順)

福岡県新雇用開発課障害者雇用係(☎092-643-3594)

福祉サービス苦情解決事業

福祉施設や在宅福祉サービスなどで提供される福祉サービスに関する苦情を受け付けます。
▼対象者 福祉サービスの利用者や家族
▼とき 月曜～金曜 9時～17時
▼相談料 無料
福岡県運営適正化委員会事務局(☎092-915-3511)

公開シンポジウム 「生活困窮問題の現状と課題」

- ▼とき 9月24日(土) 13時
- ▼ところ 福岡県立大学(田川市)
- ▼発表者 ①「女性と子どもの社会的排除から包摂へ」／神

原文子(神戸女学院大学)②「大阪府の2010年国勢調査データにみる課題集積地域の現状と課題」／妻木進吾(龍谷大学)③「生活困窮の状況と伴走型支援」北九州での事例をもとに」／稲月正(北九州市立大)

臨時給付金、障害・遺族年金受給者向け給付金

平成26年4月の消費税引き上げに伴い、所得が低い人や年金受給者を支援するため、給付措置を行います。対象者には9月下旬に申請書を簡易書留郵便で送ります。

【平成28年度臨時福祉給付金】

▼対象者 平成28年1月1日時点で添田町住民基本台帳に記録されていて、平成28年度分の市町村民税(均等割)が課税されていない人
※ただし次の場合は対象外です。
▽平成28年度分の市町村民税(均等割)において、課税者の扶養親族等となっている人▽生活保護の受給者

▼給付金額 1人につき3千円
【年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者



英彦山スロープカーでは「敬老の日」を記念して、9月19日(祝)の65歳以上の利用者(先着100人)を対象に、英彦山がらをプレゼントします。
日ごろの感謝の気持ちを込めて、家族みんなで初秋の英彦山で空中散歩を楽しみませんか。
※年齢を確認できるものを持参してください。
英彦山スロープカー電車運行部(☎85-0375)



向け)

▼対象者 平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成28年5月分の障害基礎年金と遺族基礎年金の受給がある人

▼給付金額 1人につき3万円
福岡県保健福祉環境課子育て・障がい者・福祉係
(☎82-1232)

認知症について考える 県民介護講座参加者募集

▼名称 県民介護講座 認知症



福岡県社会福祉協議会介護実習課(☎092-584-3351)

募金のお礼と結果報告

日赤募金へご協力 ありがとうございました

5～6月に行いました日赤募金運動におきましては、みなさまのご協力を賜りお礼申し上げます。

募金結果 3,326件
646,440円

※募金は、8月9日に日本赤十字社福岡県支部に振り込みました。



福岡県保健福祉環境課子育て・障がい者・福祉係 (☎82-1232)

人の動き

7月末日現在（ ）は前月比

- 人 口 10,472人（－2人） ●出生 5人
- 男 性 4,938人（－7人） ●死亡 16人
- 女 性 5,534人（＋5人） ●転入 25人
- 世帯数 4,858世帯（－1世帯） ●転出 16人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
9月20日☎、10月4日☎
- 補聴器相談（役場ロビー）
9月9日☎（15時～）、9月14日☎（13時～）
- 無料法律相談会
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
9月13日☎、10月11日☎
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
☎ 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
9月13日☎（10時～）、29日☎（14時～）
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）
- 女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約）
9月7日☎、10月5日☎（13時30分～16時30分）
☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

事件事故発生状況

7月の事件発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
自動車盗	0（±0）	0（±0）
性犯罪	0（±0）	0（－1）
車上ねらい	0（－2）	0（－2）
空き巣・忍び込みなど	0（－4）	0（－3）
7月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生（物件＋人身）	14（－1）	93（－2）
死亡者	0（±0）	0（±0）
負傷者	3（＋1）	34（＋8）

クアハウス休館

館内清掃、機械機器点検などのため

▶期間 9月27日☎～30日☎

☎ クアハウス（☎ 82-5061）

阿多福展(おたふくてん)

▶とき 9月10日☎～25日☎

11時～17時

▶ところ ギャラリーこのはづく

▶入場料 無料

※毎週火曜は休館日です。

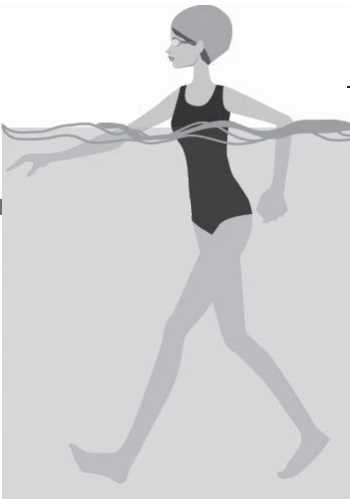
☎ 珈琲店姫紗羅（☎ 85-0188）



●クアハウス「ハピネス」

秋の運動教室

- とき 10月4日☎～12月23日☎
①11時～12時 ②14時30分～15時30分
- ダイエット・筋力アップ教室 毎週☎・☎
- 腰・肩・膝痛予防教室 毎週☎・☎
- 参加費 無料（施設使用料は有料）
- 定員 各教室30人程度
- ☎ クアハウス「ハピネス」（☎ 82-5061）



- 健康への悩みを相談してみませんか
- ▼対象 40歳以上の入
- ▼とき 9月21日☎ 13時30分～15時30分
- ▼ところ 添田人材開発センター
- ▼内容 健診結果や食生活、栄養改善に関すること
- ☎ 役場保健福祉環境課健康対策係（☎ 88－8111）
- 知っておきたい
検察審査員のこと
- 「交通事故、詐欺などの犯罪に
あ、警察や検察庁に訴えたが、
検察官が事件を起訴してくれな
い」。このような不満のある人は、
検察審査会に相談してください。

- 暴力団被害集中相談
- 暴力団などによる暴力被害者の早期救済を目的に、集中相談を実施します。
- ▼とき 10月15日☎ 10時～16時
- ▼ところ 飯塚市民事暴力相談センター（飯塚市）／相談無料
- ▼相談方法 面接、電話
- ☎ 飯塚市民事暴力相談センター（☎ 0948－22－3883）
- 町営住宅入居者抽選会
- ▼とき 10月14日☎
- ▼ところ オークホール
- 田川地区消防本部予防課（☎ 44－6256）

- お知らせ
- 第25回暴力追放福岡県民大会
- ▼とき 11月22日☎14時～16時
- ▼ところ アクロス福岡（福岡市）
- ▼内容 ▼第1部Ⅱ式典▼第2部Ⅱ特別講演
- ☎ 福岡県暴力追放運動推進センター（☎ 092－651－8938）
- お詫びと訂正
- 広報そえだ8月号の7ページ「児童扶養手当・特別児童扶養手当8月は現況届の提出日です」の金額の一部に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
- 【誤】重度障害児（1級）1人につ

- 添田町社会福祉協議会へ
- ▼香典返し ▼宮崎清一（上中元寺）▼山ノ平幸代（野田）▼梅野キミコ（町二）▼北村ミヨ子（町三）▼岩崎真知子（豊川）▼鈴見敏憲（豊川）▼田中繁（北九州市）
- 特別養護老人ホームそえだへ
- ▼慰問 ▼高橋浩月（町四）▼坂本泰子（峰地）
- （平成28年8月14日現在）

第26回 英彦山サイクルタイムトライアル大会&ご当地グルメ・物産品フェア

- とき 9月25日☎ 9時40分～（クラス別にスタート）
- コース 添田小学校～英彦山豊前坊の約15キロ
- ◎ご当地グルメ・物産品フェア／町体育館横駐車場（10時～16時）
筑豊・田川のおいしい地元グルメをお楽しみください。
- ☎ 同大会実行委員会（添田町商工会／☎ 82-0244）

臨場感たっぷり!! 大会当日は、レースの模様を3地点からインターネットで生中継します!!
【ユーストリーム配信 URL】
⇒ <http://www.kiai.gr.jp/soeda/timetrial2016.html>



- 花のつどいコンサート
- ▼とき 10月8日☎ 14時（開場13時30分）／入場無料
- ▼ところ オークホール
- ☎ 宮崎宜子さん（☎ 82－4779）
- オークホール音楽鑑賞会
- 町内小中学生を対象に音楽鑑賞会が行われます。座席に余裕がある場合は、一般の人も鑑賞できます。
- ▼とき 10月13日☎ 13時45分～14時30分、15時15分～16時
- ▼ところ オークホール
- ☎ 教育委員会学校教育課（☎ 82－5963）
- たがたんクラブ3周年チャリティー企画
- 「元気で明るく安心安全なまち」を目指しているたがたんクラブ。「愛と思いやりのまち・筑豊」を合言葉にチャリティー絵画展を行います。
- ▼展覧会名 TAGATANC

- 住宅
- 町営住宅入居者抽選会
- ▼とき 10月14日☎
- ▼ところ オークホール
- 田川地区消防本部予防課（☎ 44－6256）
- 募集团地 添田町営住宅5戸程度
- ▼申込期間 9月12日☎～30日☎ 17時15分まで
- ☎ 役場住環境整備課建築管理係（☎ 82－1235）
- 県営住宅入居者募集
- ▼募集住宅 県内に所在する県営住宅（募集対象団地や募集戸数などの詳細は、募集案内書を確認ください）
- ▼募集案内書の配布と受付期間 9月29日☎～10月7日☎
- ▼募集案内書配布場所 役場住環境整備課、県内各市役所・町村役場、公社管理事務所田川出張所ほか
- ☎ 福岡県住宅供給公社県営住宅管理部管理課（☎ 092－781－8029）
- 住宅に関する無料相談
- 宅地・建物の取得、相続・贈与などの登記、税金、マイホームの新築・増改築の計画など、住宅関連の相談に応じます。気軽に相談してください。
- ▼とき 9月13日☎ 10時～15時（予約者優先）
- ▼ところ 田川市役所1階
- ▼相談員 司法書士、税理士、建築士

- 土地家屋調査士会「法の日」無料相談
- ▼とき 10月1日☎10時～15時
- ▼ところ 田川市民会館（田川市）
- ▼相談例 境界問題、土地の分筆、地目変更、増築、新築、登記手続きなど
- ▼相談料 無料／予約不要
- ☎ 福岡県土地家屋調査士会（☎ 092－741－5780）

- 全国一斉 法務局休日相談所（予約制）
- 無料で法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人、人権擁護委員が相談に応じます。
- ▼とき 9月5日☎～30日☎ 9時～17時／要予約
- ▼ところ 福岡法務局本局（福岡市）
- ▼内容 相続など土地・建物の登記、境界トラブル、成年後見人、戸籍、人権問題など
- ☎ 福岡法務局民事行政調査官室（☎ 092－721－9383）

相談

全国一斉

法務局休日相談所（予約制）

無料で法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人、人権擁護委員が相談に応じます。

▼とき 9月5日☎～30日☎

9時～17時／要予約

▼ところ 福岡法務局本局（福岡市）

▼内容 相続など土地・建物の登記、境界トラブル、成年後見人、戸籍、人権問題など

☎ 福岡法務局民事行政調査官室（☎ 092－721－9383）

土地家屋調査士会「法の日」無料相談

▼とき 10月1日☎10時～15時

▼ところ 田川市民会館（田川市）

▼相談例 境界問題、土地の分筆、地目変更、増築、新築、登記手続きなど

▼相談料 無料／予約不要

☎ 福岡県土地家屋調査士会（☎ 092－741－5780）

き5万1千100円、中度障害児（2級）1人につき3万4千30円
【正】重度障害児（1級）1人につき5万1千500円、中度障害児（2級）1人につき3万4千300円

ありがとうございました（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ

▼香典返し ▼宮崎清一（上中元寺）▼山ノ平幸代（野田）▼

梅野キミコ（町二）▼北村ミヨ子（町三）▼岩崎真知子（豊

川）▼鈴見敏憲（豊川）▼田中繁（北九州市）

○特別養護老人ホームそえだへ

▼慰問 ▼高橋浩月（町四）▼坂本泰子（峰地）

（平成28年8月14日現在）

平成
28年度

そえだ花火大会



8月6日、そえだサン・スポーツランドで、そえだ花火大会が開催されました。約4千人が来場した今年の花火大会。人気芸人ごりけんさんを総合司会に、ダンスパフォーマンスが会場を盛り上げ、最後は5千発の花火に酔いしれました。



広報そえだ 町長室

8月24日、山本文男前町長の計報をお聞きし、哀悼の意を捧げます。ご高齢であり気にはなりながらも、元氣にお過ごしのことと思っておりますが、突然という感じでいっぱいです。平成22年まで39年間という町政運営お疲れ様でした。安らかに眠りください。ご冥福をお祈り申し上げます。合掌。▼広報そえだ町長室は、役場のことを知ってもらおうと始め、私と各課が交互に情報提供してきました。8月号で各課一巡し、今月号からどのようにしようかと広報係と協議し、町の情報を交えながら感じたことなどをお伝えしていくこととしました。コラム的になるかと思いますが、改めてよろしく願います。▼姉妹町交流で農業青年会や商工会女性部・青年部の皆さんと北海道美深町を訪問しました。添田町の3倍近くある面積に添田町の半分の人口約5千人。添田町ではジャガイモやカボチャが有名ですが、この時期は美深メロンの最盛期でした。美深夏まつりに参加し、山口美深町長や田中添田町議会議長らと添田町の山車を引っ張り、沿道の皆さんからの歓迎を受けながら練り歩きました。九州の町で知っているところを質問すると、一番が添田町で二番以降が福岡博多、別府と続きました。35年間の交流の賜物だと思えます。▼

美深町は、農業と商工がコラボして、カボチャの甘酒やどぶろくを作っていました。もち米とカボチャといった特産品を生かし、商工会が販売するなど頑張っていました。また、この冬は添田町の子どもたちが美深町でホームステイします。気候風土の違う土地で文化生活を経験することは、将来、添田町にも

還元されるのではないのでしょうか。▼美深町には道立高校があり、この高校への進学を促すため、この高校から大学へ進学する生徒に給付型奨学金を支給することに決めたそうです。今、国などで検討が進む給付型奨学金とは少し、目的は違いますが、世間の流れは給付型に傾いているようです。▼そのような中、添田町は県内でも珍しく、田川市郡では初めてとなる添田町出身の佐藤知也さん寄附による給付型奨学金制度を実施しています。優秀な大学生の修学の経済的支援を行い、社会に貢献するような人材を育成し、添田町に恩返ししたいという、佐藤さんの意志を生かすものです。ぜひ利用してください。▼美深町の話に戻りますが、美深町は平和の日宣言をし、先の大戦で亡くなった方々を慰霊し、町民の皆さんに平和について考えてもらおう慰霊の日を設けています。添田町も考えてもいいのではと思います。「学ぶ」の語源は「まねる」だという説もあります。まねて独自のものにする。日本人が一番得意とするものかもしれません。▼そんなことを考えていた矢先、「日・米・独オオカミフォーラム2016」が添田町で開催されるというパンフレットを武貞議員が持ってきました。山にオオカミを放ち、シカやイノシシが適正な数になるようにということやオオカミは人を襲わないということなどをアメリカのイエローストーンナショナルパークの関係者が事例を示し、講演するそうです。今すぐというわけではありませんが、有害鳥獣対策の一つの方策として考えられるのだと思った次第です。10月23日(日)13時30分から町民会館で行われるということで、興味のある方はぜひ、聞いてみてください。